

- ・ごみが減量できます
マイバッグを持参し、不要なレジ袋を断ることで、無駄に捨てられるごみの量を減らすことができます
- ・石油資源の消費が抑制できます
レジ袋を減らすことで、貴重な資源である石油を大事に使うことができます
- ・地球温暖化防止につながります
レジ袋の生産・焼却により発生するCO₂を減らすことができます

**環境にやさしい
買い物をしましょう！**

「お買い物はマイバッグで」
日頃からマイバッグ（袋）をカバンや車の中などにいつも数枚用意しておき、どこでも使えるようにしましょう。また、どこの店でも、レジ袋の受け取りを断るよう心がけましょう。

どうして「レジ袋」を減らす必要があるの？

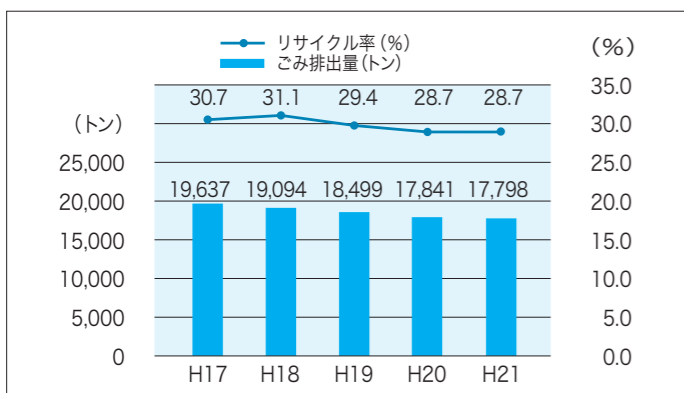
■山口県内の実績と効果

項目	平成21年実績 (10～12月平均)	
レジ袋辞退率 [目標：80%以上]	89.5%	
効果	レジ袋の削減枚数 (万枚/月)	1,038 万枚
	ごみの減量化 (トン/月)	103.8トン
	石油の消費抑制 (kl/月) (ドラム缶換算)	190kl (949.6本)
	CO ₂ の排出抑制 (トンCO ₂ /月) (月あたりの世帯排出量に換算)	623トンCO ₂ (1,396世帯)

・使い捨てライフの廃棄
レジ袋削減の取組は、「使い捨てライフスタイル」から「もったいないの心を大切にするライフスタイル」(エコライフ)へ見直すきっかけとなります

長門市内でも、食品スーパーを中心に平成21年4月からレジ袋の無料配布が中止され、約9割の人がマイバッグを持参されています。
買い物の際は、マイバッグを持参し、少しでも「ごみとなるものをつくらない」ようにするよう心がけましょう。

■長門市のごみ排出量



長門市のごみの現状
市民の皆さんのご協力で、ごみ排出量は年々減少しています。また、平成21年度の資源化量は5,113トンで、排出量に占める割合(リサイクル率)は約29%となっています。しかし依然として、可燃・不燃ごみの中には、ビン・缶・ペットボトルなど、資源としてリサイクルできるものが数多く含まれているのが見受けられます。
環境を守るため、より一層の分別の徹底にご協力ください。

**使用済み乾電池の適正な
処理にご協力を！**

家庭から排出された使用済み乾電池は拠点回収によりリサイクルしていますが、ニカド電池・ボタン型電池・充電式電池は回収していません。販売店にメーカーが回収ボックスを設置していますので、ご利用いただきますようお願いいたします。
使用済み乾電池がきちんと回収され、再資源化できる循環型社会の実現を目指しましょう。

**生ごみ処理機・コンポスト
容器の購入費補助金**

生ごみの減量化・再資源化を図るため、生ごみ処理機等の購入費補助制度があります。
申請は、本庁生活環境課、各支所総合窓口課で随時受け付けていますのでご利用ください。(※購入される前に、必ず生活環境課に確認の電話をお願いします)

問い合わせ

生活環境課 廃棄物対策係
Tel 23 - 1249
■ごみの直接搬入に関する事
長門市清掃工場
Tel 25 - 3230



▲長門市リサイクルセンターでのペットボトル再利用処理

3つの「R」で 環境にやさしい社会の実現を！

毎年10月は、「ごみの発生抑制」Reduce (リデュース)、「再使用」Reuse (リユース)、「再資源化」Recycle (リサイクル)の3つの言葉の頭文字を取って『3R推進月間』です。
次の世代により良い地球環境を引き継ぐためにも、ごみの減量とリサイクル促進にご協力をお願いします。

Reduce
リデュース …ごみも資源ももたら減らす！
買すぎない・作りすぎない・食べ残さない

Reuse
リユース …くりかえし使う!!
リターナブル容器や詰め替え容器の使用

Recycle
リサイクル …資源として再び利用する!!
ごみを分別し、再生利用に積極協力

※リターナブル容器…中身を消費した後の容器を販売店を通じて回収し、飲料メーカーが洗浄して再び使用する容器のこと